

一般外来診療体制変更（午後外来診療がすべて予約制）のお知らせ

日頃より当院をご利用いただき、誠にありがとうございます。

ご存知のように我が国は超高齢社会（総人口に対して 65 歳以上の高齢者人口の占める割合が 21%を超えている）のまっただ中にあり、当院は正面から向き合い、病院新築リニューアル（2014 年 4 月）に併せて以下のような方針を打ち出し、取り組んでまいりました。

- ① 湘南でいちばん高齢者にやさしい病院を目指す
- ② 高齢者介護施設に入居されている、あるいは自宅で訪問診療を受けている要介護高齢者とそのご家族、関係者のために、「施設外来」という特別枠で外来診療を行う
- ③ 入院対応においては、急に体調を崩した要介護高齢者を早急に優先的にお引き受けし、当院および連携病院で入院診療にあたる
- ④ 高齢者介護施設の訪問診療を能動的・積極的に行い、拡大を図る

当院の駐車場が介護施設の送迎車で溢れ、以前にも増して外来待合室や病棟にご家族や介護スタッフに付き添われた多くの高齢者が見られる日常の風景は、当院の方針と取り組みが地域や社会のニーズに合致している表れと理解しています。

当院は常勤医 6 名（内科医 4 名、整形外科医 1 名、麻酔科医 1 名）で外来・入院診療と訪問診療にあたり、多数の非常勤医にもご協力いただいています。超高齢社会に呼応し、限られた人員と設備環境の中で、これまで以上に安全かつ適正、円滑な診療で当院の役割を果たすために、**2016 年 6 月 1 日（水曜日）より、一般外来（内科・循環器内科・消化器内科・整形外科）における午後の診療をすべて予約制とします。**なお、救急患者様については、これまで通り随時対応させていただきます。皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力のほど、よろしく願い申し上げます。

2016 年 5 月 17 日

湘南第一病院院長	嶋村 浩市
副院長・内科部長	長嶋 道貴
副院長・整形外科部長	塚原 聡